



たんぼ 見沼田圃と通船堀ルート

見沼の歴史と広がる田圃風景



START 東浦和駅

1.0km ① 見沼通船堀公園

見沼通船堀に沿って、竹林の中に遊歩道が設けられています。

0.4km ② 鈴木家住宅

鈴木家は、幕府から通船業務を許可されていた家です。
★米蔵・納屋・復元した船を土日のみ公開
※個人宅のため無断では立ち入らないください。

0.6km ③ 見沼通船堀

パナマ運河より180余年も前に開通した閘門式運河（本流と用水の水位差がある場合に閘門を使って水位を調整しながら通船させるもの）。国の史跡に指定されています。見沼代用水の西縁・東縁と芝川を結ぶために開削され、閘門が設けられていました。年に1回、8月下旬に閘門開閉実演が行われます。

④ 木曾呂の富士塚

富士講に関わる史跡であり、国指定重要有形民俗文化財・史跡になっています。

2.5km ⑤ 川口自然公園

湿地の中を散策できるように木道が設けられています。

⑥ 見沼自然の家

川口市が管理する古民家。日曜・祝日にはボランティアがあり、自然観察の拠点となっています。

⑦ 大崎公園

池と芝生のある公園。子供動物園、温室のある園芸植物園などがあります。

⑧ 浦和くらしの博物館民家園

市内の伝統的な建物を移築復元し、公開しています。当時の生活を伝える展示棟も併設されています。

GOAL 浦和駅 東口



見沼田圃は、首都圏に残された約1,260haという広大な面積を持つ大規模緑地空間。見沼代用水の西縁と東縁の両方が流れる地域を巡るルートです。閘門が復元されている見沼通船堀や鈴木家住宅など、江戸とこの地域の舟運に関わる史跡が伝わっています。また、野生生物のすみかにも配慮した芝川第1調節池が建設され、今と昔の見沼田圃の水風景が見られます。